訪問型サービスC事業・地域リハビリテーション活動支援事業従事者研修会Ⅱ実践編

軽度者支援の“新常識”「リエイブルメント」を学ぶ

～軽度者支援は「お世話型」から「自立支援型」へ大転換～

「主体的な生活を再建する」支援とは

高知市は、今年度から、要介護認定申請時の身体状況確認書を導入し、それに非該当となった事業対象候補者（基本チェックリストでフレイル状態と判断）に、「地域リハビリテーション活動支援事業（リハビリ専門職訪問事業）」で改善可能性等のアセスメント支援を図り、「訪問型サービスＣ事業」で、元の生活を取り戻す「リエイブルメント」支援へと再構築しました。

本研修は、アセスメントから生活課題をどう読み解き、どのような関りや支援につなげるのかを多職種で検討し、対象者が主体的な生活を再建する過程を共有しながら、自立した支援技術を学びます。

【開催日時】10/25(日)9：30～16:00　【会場】高知市保健福祉センター 3階大会議室

	従事者研修会Ⅱ（実践編）プログラム
9:30～12:00	【実践編①】 (仮)自立支援型ケアマネジメント ～アセスメントから生活課題を読み解く～ 介護老人保健施設ハーモニィー　作業療法士　名倉　和幸氏
12:00～13:30	昼休憩
13:30～16:00	【実践編②】 (仮)事例から考える～主体的な生活再建を目指して～ 介護老人保健施設ハーモニィー　作業療法士　名倉　和幸氏

【講師】
介護老人保健施設ハーモニィー
事業部部長　名倉（なくら）　和幸（かずゆき）　氏
（認定作業療法士、介護支援専門員、大阪府生活課題アセスメント訪問指導者養成スクールスクール長、等）

申込：　裏面　QRコードからお申込み下さい　【10/20(火)締切】



【主催】高知市 基幹型地域包括支援センター　TEL088-823-9121

参加申込QRコード

https://forms.gle/KAkooaXJL8kRQ9sW8

【10/20(火)締切】